



令和8年度

県外社会人枠

徳島県職員採用試験案内

(民間企業等職務経験者 (秋期枠))

令和8年6月1日
徳島県人事委員会

- ・県外の民間企業等で培った豊富な知識・経験を活かし、「即戦力」として活躍していただける方を募集します。
- ・第1次試験(職務能力試験(BEST-A)、適性検査(BEST-P))は、指定期間内に都合の良い日時・場所で受験できる「テストセンター方式」で実施します。
- ・第1次試験で実施していた「論文試験」を廃止しました。
- ・受験申込時に「エントリーシート」の添付が必要となります。「エントリーシート」は、第1次試験で採点し、口述試験でも使用します。

受付期間	令和8年 7月1日(水)8時30分～8月10日(月)23時59分
申込方法	インターネット(電子申請) 電子申請での申込方法等はこちらをご覧ください。 徳島県職員採用案内ホームページ「【申込】電子申請」 (https://www.pref.tokushima.lg.jp/saiyou/application/online/) インターネット環境及び印刷できる環境が必要となります。 インターネット環境がないなど特別な事情により、電子申請での申込みが困難な方は、令和8年8月3日までに徳島県人事委員会事務局任用課(電話:088-621-3212)へご連絡ください。
第1次試験日	令和8年8月29日(土)から9月13日(日) までのうち受験者が選択する1日 ※上記期間の中で、日時・会場を予約して受験してください。
第1次試験合格発表日	令和8年10月1日(木)午後4時頃(予定) ※第1次試験合格発表については、徳島県職員採用案内ホームページに、第1次試験合格者の受験番号及び第2次試験の日時及び会場、提出書類等を掲載します。郵送による通知は行いませんので、ご自身で必ず確認してください。

この試験に関する問い合わせ先

徳島県 人事委員会事務局 任用課	〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地 徳島県庁5階 電話:088-621-3212 ファクシミリ:088-621-2887 E-mail: shiken@mail.pref.tokushima.lg.jp URL: https://www.pref.tokushima.lg.jp/saiyou/
-------------------------	---

1 試験区分、採用予定人員及び職務の内容

申込みできる「試験区分」は、一つに限ります。申込書を受理した後は、「試験区分」の変更はできません。

試験区分	採用予定人員	主 な 職 務 の 内 容 ・ 勤 務 先
行政事務	15名程度	県の関係機関において、各種施策の企画・立案、条例等の制定、予算・経理、県税の賦課徴収、社会福祉など、一般行政事務に従事します。
行政事務(DX)	3名程度	県の関係機関において、デジタル技術の活用に関する各種施策の企画・立案や内部管理業務など、一般行政事務に従事します。
電 気	1名程度	県の関係機関において、水力・太陽光発電施設や工業用水道施設等の保守管理業務(強電)、電気事業や工業用水道事業等の経営に係る企画・立案のほか、防災行政無線の運用・保守業務など、技術的業務等に従事します。
電気(設備)	1名程度	県の関係機関において、県有施設の建設・営繕、県営住宅の建設・管理、建築設備工事の設計積算・監督等の業務のほか、これらに係る施策の企画・立案など、技術的業務等に従事します。
建 築	5名程度	県の関係機関において、建築物の確認審査や技術的な指導、公共建築物の設計や工事監理業務のほか、住宅の耐震化や長寿命化をはじめとする施策の企画立案など、技術的業務等に従事します。
総合土木	6名程度	県の関係機関において、公共工事の設計積算、施工管理業務のほか、「道路、河川、砂防、港湾、海岸、都市計画等の社会基盤整備」や「農業・農村に関する生産基盤の整備、農地の保全」などに係る施策の企画・立案など、技術的業務等に従事します。
農 業	3名程度	県の関係機関において、農業技術の普及指導、農家経営改善指導、農業大学校における教育、新品種・新技術の開発等の試験研究のほか、農業施策の企画・立案など、技術的業務等に従事します。
農業(畜産)	1名程度	県の関係機関において、畜産分野における農業技術の普及指導、農家経営改善指導、農業大学校における教育、新品種・新技術の開発等の試験研究のほか、獣医師職と連携した業務、農業(畜産)施策の企画・立案など、技術的業務等に従事します。
林 業	5名程度	県の関係機関において、森林整備事業(造林、林道)、治山事業、県産材の生産・加工・流通・需要拡大や林業の振興に係る施策の企画・立案のほか、林業技術の普及指導、試験研究など、技術的業務等に従事します。
水 産	2名程度	県の関係機関において、水産技術の普及指導、養殖技術の指導、水産資源の増殖・管理、水産に関する試験研究のほか、水産物流通対策、生産基盤の整備など水産業の振興に係る施策の企画・立案など、技術的業務等に従事します。
福 祉	1名程度	県の関係機関において、児童相談業務・一時保護業務・女性支援業務、児童自立支援業務、生活保護のケースワークや相談援助業務のほか、福祉分野に係る施策の企画・立案など、専門的業務等に従事します。

※採用予定人員は変更になる場合があります。

※職員が幅広い行政経験を積めるよう、職種間や各部門間での交流も行っていますので、採用後は、受験した試験区分以外の職種に就くことがあります。

2 受験資格

(1) 次の①から③のいずれにも該当する者

- ①昭和42年4月2日以降に生まれた者
 - ②令和8年6月30日時点において、徳島県外に本社・本庁等の所在地を置く民間企業等における職務経験(注1)を、通算5年以上有する者
 - ③令和8年6月30日時点において、「徳島県内に本社・本庁等の所在地を置く民間企業等において正規雇用労働者(注2)として雇用されている者」以外の者
- ※ただし、次に掲げる試験区分については、次の要件を満たしていること。
- ・ 建築…1級建築士又は2級建築士の免許を有する者
 - ・ 福祉…次のア～ウのいずれかに該当する者
 - ア 児童福祉法第13条第3項に規定する児童福祉司の任用資格を有する者
 - イ 児童福祉施設の設備及び運営に関する基準第82条第1項に規定する児童自立支援専門員の任用資格を有する者
 - ウ 社会福祉法第19条第1項に規定する社会福祉主事の任用資格を有する者

(2) 次の①から③のいずれかに該当する者は、受験できません。

- ①日本の国籍を有しない者
※ただし、電気、電気(設備)については、日本の国籍を有しない者であっても受験できます。
在留資格において就職が制限されている者は、採用されません。日本国籍を有しない者については、公権力の行使又は公の意思の形成への参画に携わる職に就くことはできません。
- ②地方公務員法第16条各号のいずれかに該当する者
 - ア 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - イ 徳島県において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- ③平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者(心神耗弱を原因とする者以外)

(注1) 職務経験に関する注意事項は、次の①から⑥のとおりです。

- ①「民間企業等における職務経験」には、会社員、団体職員、公務員、自営業者等として就業した期間が該当します。
- ②独立行政法人国際協力機構(JICA)が実施する国際貢献活動(青年海外協力隊等)に派遣されていた期間及び総務省の事業として地方公共団体が実施する「地域おこし協力隊」として活動した期間は、職務経験に含めることができます。
- ③職務経験は、週の所定労働時間が20時間以上のものに限り、通算することができます。
- ④職務経験が複数ある場合は、通算することができます。ただし、同一期間内に複数の職務に従事した場合は、いずれか一つの職務経験のみ通算することができます。
- ⑤休暇・休業・休職等のため、連続して3か月を超えて職務に従事していない期間(産前産後休暇を除く。)は、職務経験に通算することができません。
- ⑥職務経験は月単位で算定します。月の途中で就職、離職などにより職務の従事期間が1か月に満たない月は、職務経験に通算することはできません。

(注2) 正規雇用労働者とは、次の①から④のいずれにも該当する労働者をいいます。

- ①期間の定めのない労働契約を締結している労働者であること。
- ②派遣労働者として雇用されている者でないこと。
- ③所定労働時間が同一の事業主に雇用される通常の労働者の所定労働時間と同じ労働者であること。
(週の所定労働時間が30時間未満の場合を除く。)
- ④同一の事業主に雇用される通常の労働者に適用される就業規則等に規定する賃金の算定方法及び支給形態、賞与、退職金、休日、定期的な昇給や昇格の有無等の労働条件について、長期雇用を前提とした待遇が適用されている労働者であること。

※受験資格に関する内容に虚偽の申告がある場合には、受験、採用内定及び採用が無効になることがあります。

行政実務経験者採用


行政実務経験のある方はこちらも是非ご検討ください。

徳島県では、「国」又は「都道府県及び政令指定都市などの人事委員会を置く地方公共団体」における正規職員として3年以上の職務経験を有し、当該団体を退職後10年以内である方を対象に、徳島県職員として採用する「行政実務経験者採用」を実施しています。

これまでの行政実務経験を徳島県庁で活かすことができる「即戦力」となる方を募集しています。

詳しくは、徳島県企画総務部人事課までお問い合わせください。

3 試験日時、試験会場及び合格発表

区分	試験日時	試験会場	合格発表
第1次試験	令和8年8月29日(土)から9月13日(日)のうち受験者が選択する1日	全国に設置されたテストセンターのうち受験者が選択する会場 試験会場一覧 ▶▶▶▶  ※試験会場は時期により変更する場合があります。	<第1次試験合格発表> 令和8年10月1日(木)午後4時頃 徳島県職員採用案内ホームページに合格者の受験番号を掲示します。
第2次試験	令和8年10月10日(土)から10月25日(日)のうち人事委員会が指定する1日	徳島市内	<最終合格発表> 令和8年11月上旬(予定) 徳島県職員採用案内ホームページに合格者の受験番号を掲示し、合格者のみ文書で通知します。
	※日時及び試験会場は第1次試験合格発表と併せて徳島県職員採用案内ホームページでお知らせします。		

4 試験種目、内容及び配点

区分	試験種目	方法	試験時間	内容	配点
第1次試験	職務能力試験 BEST-A	択一式 60問必須解答	1時間	論理的思考力、文章理解力、統計等の資料分析力、国内外の社会情勢への理解等を確認するための基礎的な内容について、試験を行います。	50点
	エントリーシート	民間企業等における職務経験や徳島県職員として活かしたい能力等について、エントリーシートにより審査します。 ※受験申込時に添付し、提出してください。 ※エントリーシートの様式は徳島県職員採用案内ホームページからダウンロードしてください。 ※様式の変更はしないでください。詳しくは「5 申込方法」を確認してください。 ※その他の作成上の注意事項等については、徳島県職員採用案内ホームページに掲載している「エントリーシート作成方法及び記入要領」及び「県職員採用試験(民間企業等職務経験者(秋期枠))に関するQ&A」をご確認ください。			50点
	適性検査 BEST-P	公務員として職務遂行上必要な素質及び適性について、検査を行います。			—
第2次試験	口述試験	主として人柄、能力、性格等をみるため、 プレゼンテーション 及び 個別面接 を行います。プレゼンテーションは、個別面接中に行い、当日提示する課題について、1～2分程度で述べていただきます。			300点

※基準に満たない試験種目がある場合は、不合格になります。

※第1次試験合格者は、「職務能力試験」と「エントリーシート」の成績を総合して決定します。

※最終合格者は、第1次試験及び第2次試験の得点を合計した総合得点の高い順に決定します。

※第1次試験の例題等を徳島県職員採用案内ホームページに掲載しています。

5 申込方法

「電子申請」により申し込んでください。

電子申請での申込みが困難な方は、令和8年8月3日までに徳島県人事委員会事務局任用課(電話:088-621-3212)へご連絡ください。8月3日を過ぎて連絡いただいた場合、受験申込みができないことがありますのでご注意ください。

<p>受付期間</p>	<p>令和8年7月1日(水)8時30分～8月10日(月)23時59分</p> <p>添付書類(顔写真、エントリーシート(職務経歴書含む))が必要です。事前に準備して申込みを始めてください。</p> <p>※受付期間経過後の申込みは、一切受付いたしません。 (受付期間中は、24時間申込みを受け付けますが、保守点検作業等のためシステムを停止する場合があります。また、受付期間終了の直前はシステムが混み合う可能性があるため、余裕を持って申し込んでください。なお、使用される機器や通信回線の障害等によるトラブルについては一切責任を負いません。)</p>
<p>受験の申込み</p>	<p>申込には、「徳島県電子申請サービス」を利用します。初めて利用する方は、「利用者登録」が必要です。(申込は「利用者登録」と「受験申込み」の2段階方式となっています。)</p> <p>1 利用者登録</p> <p>①本案内表紙に掲載の申込方法「電子申請」の二次元コード又は徳島県ホームページ(https://www.pref.tokushima.lg.jp/)の下部にある「オンライン行政サービス」の「電子申請サービス」をクリックしてください。</p> <p>②「電子申請サービス(団体選択)」で、「徳島県」をクリックしてください。</p> <p>③「新規登録」をクリックし、利用規約をよく読んで、利用者登録を行ってください。</p> <p>2 受験申込み</p> <p>①「電子申請サービス」にログインしてください。</p> <p>②「オンライン申請手続」をクリック、キーワード「採用試験」で検索し、手続一覧から「令和8年度徳島県職員採用試験(民間企業等職務経歴者(秋期枠))受験申込」をクリックしてください。</p> <p>③必要事項を入力の上、申込みしてください。</p> <p>※申込完了後、「整理番号」と「パスワード」が交付されます。 受験票の受領等に必要ですので、必ずメモしておいてください。 ※申込に際して受信したメールは、合格発表まで保存しておいてください。</p>
<p>添付書類</p>	<p>1 顔写真 申込みの際は、本人確認のために使用する顔写真のデータを登録し、必ず添付してください。</p> <ul style="list-style-type: none">・ファイル形式:jpg、jpeg、pngのいずれかに限る・申込み前6か月以内に撮影した、縦横比4:3程度、正面向き、上半身、脱帽の本人と確認できるもの・ファイル名は「受験者氏名」(例:徳島三郎.jpg) <p>2 エントリーシート(職務経歴書を含む) 申込みの際は、エントリーシートのデータを登録し、必ず添付してください。</p> <p>①「徳島県職員採用案内ホームページ」の「申込受付中の試験」から「民間企業等職務経歴者(秋期枠)」をクリックし、受験する試験区分のエントリーシート様式をダウンロードしてください。</p> <p>②エントリーシートに必要事項を入力し、顔写真をエントリーシートの写真欄に貼付、作成してください。</p> <p>③提出の際、「PDFファイル形式」に変換し、ファイル名は「受験者氏名」(例:徳島三郎.pdf)としてください。なお、変換の際は、一部が次のページにはみ出さないよう、適切に変換範囲を指定してください。</p> <p>※提出していただくエントリーシートは、第1次試験で採点し、第2次試験(口述試験)でも使用します。(「1」で登録した顔写真(画像データ)をエントリーシートの写真欄にも必ず貼り付けてください。)</p> <p>※一度提出し、受付されたエントリーシートの内容変更は認めません。</p>
<p>受験票の印刷</p> <p>受験票に 受験番号 が 印字されており、 合格発表は 受験番号で 行います。</p>	<p>■手順</p> <p>①受験申込みから数日後に「受験票発行通知」の電子メールが届きます。</p> <p>②「電子申請サービス(徳島県への申請)」を開き、「申込内容照会」をクリックしてください。</p> <p>③申込完了時に交付された「整理番号」と「パスワード」を入力し、申込内容を照会してください。(申込一覧が表示されている場合は、「令和8年度徳島県職員採用試験(民間企業等職務経歴者(秋期枠))受験申込」の詳細ボタンをクリックしてください。)</p> <p>④「返信添付ファイル1」のPDFファイル(受験票)をダウンロードしてください。</p> <p>⑤A4サイズ用の紙にカラーで印刷してください。半分に切ったり、厚紙に貼り付けたりしないでください。</p> <p>⑥印刷した受験票は、記載されている事項を確認し、確認した年月日を記入の上、申込者本人が署名して第2次試験当日に必ず持参してください。</p> <p>※この受験票は、第1次試験の際、本人確認書類として利用できませんので、ご注意ください。</p>

6 第1次試験の受験までの流れ

受験申込

令和8年7月1日(水)8時30分～8月10日(月)23時59分

詳細は「5 申込方法」をご確認ください。受験票の印刷までが「受験申込」となります。

「受験用ID発行のお知らせ」メール受信確認

令和8年8月19日(水)～8月20日(木)

電子申請での申込完了後、テストセンター会社(日本通信紙株式会社)より試験会場予約用メール「受験用ID発行のお知らせ」が届きます。受信したメールは、合格発表まで保存しておいてください。

メール発信元: no-reply@cbt.j2-cloud.jp

※8月20日(木)を過ぎても電子メールが届かない場合は、必ず、徳島県人事委員会事務局に連絡してください。
(電話:088-621-3212)

第1次試験の受験手続き

「受験用ID発行のお知らせ」メール受信後

- ①添付されているURLからログインし、試験会場の予約をしてください。
※会場の空き状況に応じて、受験会場・受験日時のご希望に応えられない場合があります。
- ②試験会場予約用メールが届いたら、会場予約を早めに行ってください。
- ③予約完了後は、テストセンター会社(日本通信紙株式会社)より予約完了をお知らせするメール「受験確認書のお知らせ」が送信されますので予約内容を確認してください。また、試験当日の注意事項や本人確認書類等の案内をメールに記載しておりますので確認してください。

第1次試験の受験

令和8年8月29日(土)～9月13日(日)

(1) 試験当日の持ち物

- ①顔写真付きの本人確認書類
※運転免許証、マイナンバーカード、パスポート等。
- ②「受験確認書のお知らせ」メール
(印刷又は画面表示どちらでも可)

受験についてのQ&A



本人確認書類の例
遅刻の取り扱い
試験室に持ち込める物
etc.

(2) 第1次試験の受験についての注意事項

- ①受信設定ご確認のお願い
あらかじめ上記メールアドレスからのメールが受け取れる設定(cbt.j2-cloud.jpのドメインを許可)にしておいてください。迷惑メールフォルダへ自動で振り分けされてしまう場合がありますのでご注意ください。また、法人用のメールアドレスや携帯電話のメールアドレスをご利用の場合、セキュリティ設定や迷惑メールフィルタ機能により自動的に受信拒否となってしまう可能性がありますので、必ず事前に受信設定を確認してください。
- ②受験キャンセルについて
会場予約後に受験をキャンセルする場合には、受験日の1営業日前(土日祝日を除く1日前)の17時までに、必ずマイページ上から予約キャンセル手続きを行ってください。
なお、キャンセル期限の2日前には上記アドレスより受験予約のリマインドメールを送信します。
- ③試験開始の15分前までに試験会場へお越しください。遅刻された方の受験は、原則として認められません。ただし、公共交通機関の遅延証明書があり、かつ、受験する試験会場に当日受験可能な空席がある場合は、この限りではありません。詳しくは、上の二次元コード又は「受験確認書のお知らせ」メールにリンクのある「受験についてのQ&A」をご確認ください。
- ④試験会場のシステム障害等により受験が完了しなかった場合、代替日の提案から再受験まで、テストセンター会社(日本通信紙株式会社)が対応します。
- ⑤受験予約の申込期間内に予約が完了しなかった場合は受験できません。
また、試験期間の延長及び日程の変更は行いません。
- ⑥指定の期間に受験を完了しなかった場合は、第1次試験を棄権したものと取り扱います。
- ⑦第1次試験時の注意事項及び試験会場での本人確認方法等については、試験会場予約完了後に送信するメール「受験確認書のお知らせ」に記載しておりますので、そちらをご確認ください。

7 合格から採用までの流れ

- (1) 採用試験の最終合格者は、試験区分ごとに徳島県人事委員会が作成する採用候補者名簿に登載され、任命権者(知事)からの請求に応じて提示されます。その後、任命権者が採用面接等を実施の上、採用者を決定します。
したがって、必ずしも採用候補者名簿に登載された者が全員採用されるとは限りません。
- (2) 最終合格者には、職務経験の確認のため職歴証明書(本人以外の第三者が作成したものに限る。)又は日本年金機構が発行する「被保険者記録照会回答票」等の提出を求めます。それにより受験資格を満たしていることが確認できない場合や職歴証明書等が提出されない場合は、採用されません。
- (3) 令和8年12月25日に施行予定の「学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律(以下、「子ども性暴力防止法」という。)」に基づき、施行後に採用される方で「子どもに接する業務」に従事する場合は、特定性犯罪※の前科の有無を確認するための犯罪事実確認が必要となります。
特定性犯罪の前科がある場合(特定性犯罪事実該当者の場合)、子ども性暴力防止法に基づき、当該業務に従事させないこと等の措置を講じる必要があります。
これらの制度の施行を踏まえ、この試験の最終合格者に対し、任命権者による採用手続等の過程において、誓約書等により、特定性犯罪の前科の有無を確認することがあります。この結果、特定性犯罪事実該当者であることが判明した場合は、採用されないことがありますので、あらかじめ御了承ください。
※「特定性犯罪」及び「特定性犯罪事実該当者」の内容については、子ども性暴力防止法第2条第7項及び第8項を参照してください。
- (4) 採用は、原則として令和9年4月1日以降です。

8 給与・赴任旅費

初任給は、職員の給与に関する条例(昭和27年徳島県条例第2号)等の規定により、民間企業等における職務経験年数及びその職務内容に応じ、個別に決定されます。

【例:行政事務】(令和8年4月1日現在。なお、今後の給与改定の状況により、支給額が増減することがあります。)

- ①採用時の年齢が30歳で、大学卒業後、民間企業に就職し、常勤職員(フルタイム)で8年勤務し、「主事」として採用された場合、月額260,000円(地域手当含む)程度です。
- ②採用時の年齢が40歳で、大学卒業後、民間企業に就職し、常勤職員(フルタイム)で18年勤務し、「主任」として採用された場合、月額320,000円(地域手当含む)程度です。

※あくまでも例であり、職務経験の内容や資格免許の取得時期、県における職務内容等により金額は異なります。また、給与決定上の「職務経験年数」は、2 受験資格(1)にいう「職務経験」の年数とは扱いが異なります。※60歳に達した日後の最初の4月1日以後の給料月額は、その方に適用される給料表の職務の等級・号俸に応じた額に7割を乗じた額となります。

このほか、期末・勤勉手当、扶養手当、住居手当、通勤手当等がそれぞれの支給条件に応じて支給されます。また、採用等に伴い、住居の移転を行った場合は、条例等の定めに基づく赴任旅費が支給されます。

9 試験結果の口頭による開示請求

この試験の結果については、個人情報の保護に関する法律施行条例(令和4年徳島県条例第55号)第5条第1項の規定に基づき、次のとおり口頭で開示を請求することができます。

本人が直接開示場所にお越しください。電話、はがき等による請求はできません。

区分	開示請求できる者	必要書類 (①②の両方)	開示内容	開示期間	開示場所・時間
第1次試験結果	不合格者 (本人)	①受験票 ②本人確認書類 (運転免許証など)	第1次試験の試験種目別得点、総合得点及び総合順位	第1次試験合格発表日から1週間	徳島県 人事委員会事務局 徳島県庁5階 南側
最終結果		①受験番号票 (第2次試験で配付) ②本人確認書類 (運転免許証など)	第2次試験の得点、総合得点及び総合順位 ※第1次試験結果の開示内容を含む。	最終合格発表日から1週間	

10 その他

- (1) 身体に障がいがあるなど、試験会場において配慮を必要とする場合は、受験申込の際に徳島県人事委員会事務局 任用課(電話:088-621-3212)までご連絡ください。
- (2) 第2次試験において、自然災害等による試験の延期などの日程変更、その他試験の実施に係る連絡事項がある場合は、徳島県職員採用案内ホームページ等でお知らせします。必ず事前にご確認ください。

徳島県職員
採用案内
ホームページ



X
徳島県職員採用



Facebook
徳島県職員採用

